

2012年5月15日  
化粧品動物実験を考える院内集会

## 化粧品の動物実験を巡る 消費者運動とEUの動向

特定非営利活動法人動物実験の廃止を求める会  
(JAVA)  
理事 亀倉弘美

## 化粧品の動物実験を考える院内集会 呼びかけ団体

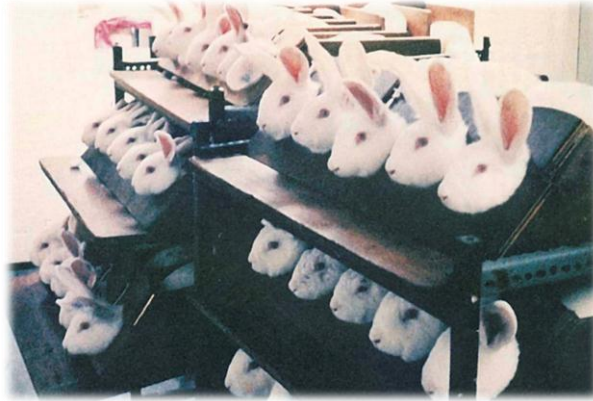
- NPO法人動物実験の廃止を求める会
- NPO法人アニマルライツセンター
- ストップ・アニマルテスト！キャンペーン
- ヘルプアニマルズ
- あしたへの選択／Choices for Tomorrow
- さよなら、じっけんしつ

## 化粧品の動物実験廃止および 動物実験の代替に関する総合的 施策を求める要望

- ① 化粧品・医薬部外品の動物実験を廃止へ向かわせること
- ② 動物愛護法において、動物実験の代替を配慮事項から義務事項に改正すること
- ③ 動物実験の代替へ向けた省庁横断的な枠組みを構築し、国として総合的にこの問題に取り組むこと

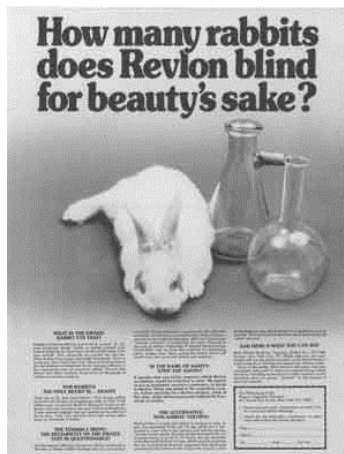
## 要望に至った背景

- 2009年3月11日より、EUにて
  - 化粧品原料の動物実験禁止
  - 動物実験がなされた化粧品の輸入販売禁止(3つの試験のみ例外扱い)
- 2013年3月までに、EUにて、例外なき禁止
- 2011年3月、資生堂が自社の動物実験施設閉鎖。2013年までに委託を含めた全廃を目指す
- 2011年、動物愛護法改正のパブコメ10万件の反響。2012年改正予定



実験のために拘束器に入れられ首を固定されたウサギ

## レブロンは美のために どれほどのウサギを失明させるのか？



1980年、ニューヨークタイムズ紙に掲載された意見広告

# 米国：消費者による不買運動



HOME PAGE | TODAY'S PAPER | VIDEO | MOST POPULAR | TIMES TOPICS | MOST RECENT | Login | Register Now | Help

**The New York Times** Archives  Search All NYTimes.com

COLLECTIONS > COSMETICS COMPANIES

ADS BY GOOGLE

[Beat the SAT Exam](#)  
Elite SAT PREP by Expert Teachers For International Students in Tokyo  
[TestMasters.jp](#)

[MBA Without Bachelor](#)  
Online MBA in 18 months from Top British University - free catalogue  
[college.ch](#)

[New Collection 2012](#)  
Luxury Brands Selection Worldwide shipping  
[www.leadm.com](#)

[Animal Courses](#)  
Homestudy courses, certificates Cattle, horses, pigs, animal health  
[www.AcsEduOnline.com/courses](#)

## Cosmetics Companies Quietly Ending Animal Tests

By DOUGLAS C. MCGILL  
Published: August 02, 1999

Several leading cosmetics companies have quietly stopped testing products on animals. The moves are in response to years of pressure by animal-rights groups and reflect growing confidence in the reliability of alternative testing methods.

Avon, Revlon and the cosmetics and toiletries businesses of Faberge have abandoned animal testing, and two other companies, Mary Kay Cosmetics and Amway, have declared a moratorium on the practice.

In addition, Noxell, which makes Noxzema skin creams and Cover Girl cosmetics, said a new non-animal test for eye irritancy that it began using in January with the goal of ending animal testing has been 100 percent effective. Thus, the company said, it has used no animals in safety tests this year, although it will not commit itself to refraining from animal testing in the future.

"It's been a domino effect," said Allan Mottus, publisher of the Informationist, a cosmetics and health-care industry newsletter. Mr. Mottus said concern about treatment of animals was related to a growing environmental consciousness in general among consumers. "The industry trend is that if you don't play the game and get out of animal testing, you're going to be targeted, boycotted and left out in the cold," he said.

SIGN IN TO E-MAIL  
PRINT

**BEASTS OF THE SOUTHERN WILD**

## 米国：消費者による不買運動

- 1989年廃止宣言  
レブロン, エイボン, メアリーケイ, アムウェイ
- 1996年停止  
ジレット
- 現在も標的になっている  
日用品P&G, ペットフードメーカーIAMS  
世界最大手化粧品・仏ロレアル

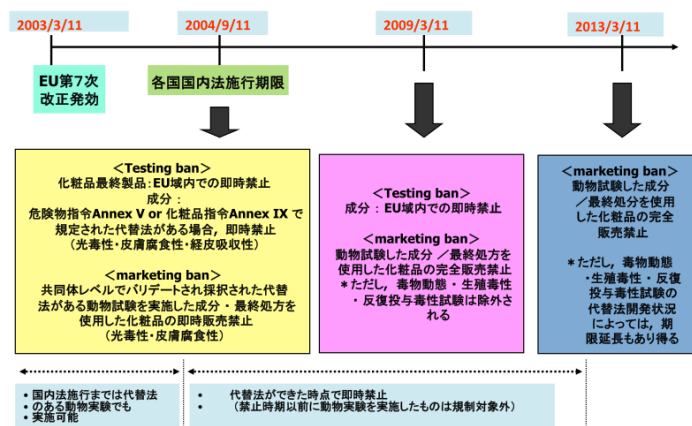
## 欧州：法制度による禁止

年	できごと
1944	米の研究者Draizeがウサギを用いたドレイズテストを開発
1959	英の研究者Russel&Burchが「人道的な実験技術の原則」提起(3R)
1982	OECD Joint Meetingで「動物保護は重要な問題」との合意
1986	独, メイクアップ化粧品の動物実験を禁止
1989	欧州議会で初めて「化粧品の動物実験廃止を目的とした指令を策定する」ことを欧州委員会に依頼する決議が採択
1993	欧州議会在が「化粧品の動物実験を1998年までに段階的に廃止する」決議(化粧品指令第6次修正案93/35/EEC)
1997	蘭, 動物実験法にて, 化粧品の既存製品及び新製品の動物実験を禁止 欧州議会在が93/35/EECの期限を2000年6月30日まで延期すると発表
1998	独, 動物福祉法にてたばこ, 洗剤, 化粧品に対する動物実験を原則禁止 英, 化粧品の動物実験が事実上廃止(化粧品実験にライセンス発行せず)

## 欧州：法制度による禁止

年	できごと
1999	スロバキア, 輸入化粧品に対する動物実験を禁止 オーストリア, 動物保護法で化粧品の動物実験を禁止
2000	欧州議会, 93/35/EECの期限を2002年6月30日まで延期すると発表
2001	OECD, 急性毒性試験LD50(TG401)の削除を決定
2003	EU, 2003/15/EEC公布 仏, 化粧品指令を違法として欧州裁判所に異議申し立て
2004	EU, 2003/15/ECに基づき加盟国内での化粧品の完成品の動物実験を禁止
2005	欧州裁判所, 仏政府の申し立てを棄却 日本, 動物愛護管理法改正により, 3Rが規定に盛り込まれる
2009	EU, 2003/15/ECに基づき加盟国内での化粧品の原料の動物実験禁止。3試験を除き域外で動物実験した化粧品(完成品・原料)の輸入販売禁止
2013	EU, 2003/15/ECに基づき例外3試験も含めて包括的禁止のデッドライン

## EUの化粧品指令



Fragrance journal, 2005-2

## 欧州：企業によるキャンペーン



## 日本の状況 1

- 化粧品業界は依然動物実験を続けている
  - EUの販売禁止は対岸の火事
  - 動物実験関連は動物取扱業の適用外→化粧品企業の動物実験施設の所在、飼養頭数等不明
- 代替法開発や公定化の取り組みは欧米に比して大幅に遅れている
  - 欧米：行政主導 日本：学会主導
  - 実用化に向けた道筋が不明瞭
  - 研究者の士気の低下

## 動物実験が行われるケース

国から  
求められる  
動物実験

企業が  
自主的に行う  
動物実験

- ・新規添加物を配合する薬用化粧品など、医薬部外品の製造販売を申請する場合
- ・「化粧品基準」に示されるポジティブリストに新たな成分の追加を申請する場合（化粧品基準の改正要請）
- ・有効性を示さなければならない場合

## 日本の状況 2

- 化粧品の動物実験の認知度の向上
  - ソーシャルネットワークサービスの普及
  - 大手新聞等に関連記事掲載
  - 動物愛護法改正の機運
  - 動物実験反対を訴える化粧品メーカーの人気
- 2010年から最大手の資生堂が動物実験廃止に向けて取り組みを開始



## 化粧品の動物実験廃止に向けて

- 欧米に後れる日本に必要なのは
  - 国による代替法開発の規模拡大や公定化へのスピードアップ
  - 「動物実験ありき」現場の認識を変える
  - 省庁横断的な枠組みの構築
- 取り組みによるメリット
  - 代替法は、化粧品に限らない、一般化学物質、農薬、食品添加物、医薬品にも広がる可能性

## EU・改訂実験動物指令

生きた動物の使用を伴わない方法に切り替えるのが望ましいことであるが、人間、動物の健康および環境を守るためにはいまなお動物実験は必要である。しかしながらこの指令は、科学的に可能であればすぐにでも科学的及び教育的目的の動物利用を完全に代替するという究極の目標達成に向けての重要なステップを意味している (前文第10条)